

令和 5 年度秋季学術講演会 特別セッション

「本学会の国際戦略を考える(2)～国際交流の多様なメリット～」

日本写真測量学会「国際協力委員会」では、本年(令和 5 年) 5 月に開催された年次学術講演会におきまして、国際学会参加への啓発を目的とした特別セッション「本学会の国際戦略を考える(1)国際学会とは？」を実施いたしました。

さらに、先日 11 月 16 日と 17 日の両日で開催された秋季学術講演会におきましては、特別セッションの第 2 弾として「本学会の国際戦略を考える(2)～国際交流の多様なメリット～」を開催いたしました。今回は、委員会委員の他、企業で活躍される方々にも「国際交流の多様なメリット」についてお話しいただきました。「国際協力委員会」では、引き続き会員の皆様とともに本学会の国際戦略を考えてまいります。

特別セッションの講演プログラムならびに資料を公開いたします。是非とも多くの方々にご覧いただき、本学会の国際戦略と一緒に考えていただけますようお願いいたします。

なお、本件につきまして、意見やアイデアをお持ちの方がいらっしゃれば、是非とも学会事務局にお声がけいただき、お話しをお聞かせいただけますよう心よりお願い申し上げます。

【プログラム】

発表タイトル (タイトルをクリックするとスライド資料がご覧頂けます)	講演者
1. 国際交流のメリット	竹内 渉 (東京大学生産技術研究所 人間・社会系部門 教授)
2. 世代間交流のメリット	山下 恵 (東京農工大学農学研究院 准教授)
3. 異業種交流のメリット	須崎 純一 (京都大学大学院工学研究科 教授)
4. 多様性の職場とそこでの体験	イスカ ファウザニル アズミ (株式会社パスコ 経営戦略本部)
5. 企業技術者にとっての国際交流のメリット	前田 佳子 (国際航業株式会社 LBS センシング事業部)
6. グローバル化を目指す企業における自分の役割と活躍	ハスバートル (アジア航測株式会社 先端技術研究所)